

NYダウとS&P500は下落、米雇用減速への警戒感広がる

主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	9月5日	9月4日	前日差
日本	日経平均株価(円)	36,657.09	37,047.61	-390.52
	-CME日経平均先物(円)	37,010.00	36,725.00	285.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,620.76	2,633.49	-12.73
	参考)東証REIT指数	1,736.49	1,740.58	-4.09
米国	NYダウ(米ドル)	40,755.75	40,974.97	-219.22
	S&P500	5,503.41	5,520.07	-16.66
	-S&P500配当貴族指数	4,701.15	4,737.46	-36.31
	ナスダック総合指数	17,127.66	17,084.30	43.37
ドイツ	DAX®指数	18,576.50	18,591.85	-15.35
英国	FTSE100指数	8,241.71	8,269.60	-27.89
豪州	S&P/ASX200指数	7,982.40	7,950.50	31.90
中国	上海総合指数	2,788.31	2,784.28	4.04
香港	ハンセン指数	17,444.30	17,457.34	-13.04
インド	S&P BSE SENSEX指数	82,201.16	82,352.64	-151.48
ブラジル	ボベスパ指数	136,502.49	136,110.73	391.76
先進国	MSCI WORLD	3,567.49	3,580.06	-12.57
新興国	MSCI EM	1,076.09	1,073.59	2.50
商品	(単位:米ドル)	9月5日	9月4日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	69.15	69.20	-0.05
金	COMEX先物(期近物)	2,519.70	2,502.70	17.00
10年国債利回り	(単位:%)	9月5日	9月4日	前日差
日本		0.875	0.886	-0.011
米国		3.725	3.757	-0.032
ドイツ		2.208	2.217	-0.009
オーストラリア		3.932	3.942	-0.010
為替(対円)	(単位:円)	9月5日	9月4日	前日比%
米ドル		143.44	143.73	▲0.20
ユーロ		159.36	159.28	0.05
英ポンド		188.98	188.89	0.05
カナダドル		106.22	106.41	▲0.18
オーストラリア(豪)ドル		96.68	96.64	0.04
NZ(ニュージーランド)ドル		89.25	89.08	0.19
シンガポールドル		110.33	110.21	0.11
中国人民幣元		20.220	20.207	0.06
インドルピー		1.7073	1.7115	▲0.25
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9314	0.9285	0.31
メキシコペソ		7.213	7.205	0.12
ブラジルリアル		25.730	25.480	0.98
トルコリラ		4.221	4.220	0.02
ロシアルーブル		1.6253	1.6425	▲1.05

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。

MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。

WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で

取引される米国の代表的な原油先物。

COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。

表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。

前日差は原数値の比数であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。

本資料は、作成時点でLSEGにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、LSEGにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。

出所) MSCI、LSEGより当社経済調査室作成

主要国株式の動き



注) 直近値は2024年9月5日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

◆マーケットの動き:

- 日本株軟調。前日の米求人件数減少を受けた米景気減速懸念や円高推移を嫌気。高田日銀審議委員は前向きな企業活動が確認されれば金融緩和と修正が必要との見解を示す。7月毎月勤労統計で市場が注目する共通事業所ベースの所定内給与(前年比)は初の+3.0%台に上昇。
- ユーロ相場底堅い。ユーロ圏の7月小売売上高は前月比+0.1%と予想に一致。ドイツの7月製造業受注が前月比+2.9%と予想外の大幅増加。同国景気底固めの兆し。
- 米国株低調。米国の8月ADP雇用報告で民間雇用者数が前月差+9.9万人と予想比下振れとなったことが重し。他方、8月ISMサービス業景気指数は51.5とやや予想上回り業況安定を、8月31日終了週の新規失業保険申請件数は22.7万件と前週比減少で雇用安定をそれぞれ示唆。
- 原油安一服。石油輸出国機構(OPEC)プラスは今年10月開始予定だった石油減産幅縮小の2カ月延期で合意。

◆本日の注目点:

前回は景気不安高めた米雇用統計だが今回は?

米国で8月労働省雇用統計を公表。非農業部門雇用者数の前月差は7月:+11.4万人→8月:+16.0万人と持ち直し予想。7月はハリケーンによる一時的軟化との見方を裏付けられるか注目。失業率(同4.3%→4.2%)も要注意。ここ数カ月同様に予想比悪化となれば、米景気不安で利下げ観測強まり米株安・金利低下・米ドル安も。(瀧澤)

主要国金利の動き



注) 直近値は2024年9月5日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

主要通貨の動き



注) 直近値は2024年9月5日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
 TOPIX（東証株価指数）、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。
 ドイツ「DAX®」：本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会：一般社団法人投資信託協会
 一般社団法人日本投資顧問業協会